

# 守山まるごと活性化 議事要旨

作成日: 9月5日

作成者: 市民協働課 高田係長  
守山会館 平井主事

日時: 平成27年9月5日(土) 10時から11時40分まで

場所: 守山会館

出席委員: 伴野学区長、井上代表、和田副代表、奥村、竹村、寺西、杉本

出席者(行政): 地域振興課 井上係長、市民協働課 高田係長、守山会館 田中館長、平井主事

使用資料:

議題	守山学区まるごと活性化プランAプロジェクト 「自治会魅力向上プロジェクト」 課題: 役員の選出について
会議要旨	
発言者、時間、など	内容
	<p>1 開会 ○あいさつ ・前回に引き続き、2つのグループに分かれて協議を行う。その後、協議結果を報告し、全体協議を行う。 ○前回会議のおさらい(田中館長より) ・別紙議事要旨のとおり</p> <p>2 テーマ別協議 <b>Aグループ</b> 【意見等】 ○自治会役員の選出について [今宿] ・立候補者がいないため、役員会で協議を行い、次期会長候補者を決定する。自治会長が会長候補者に交渉し、本人の承諾が得られれば正式な会長候補者として決定。総会において、信任投票を行い、自治会長として決定する。任期は1期2年、最大でも2期4年まで。副会長と会計は、自治会長が選任することになっている。 ・今宿の場合は、自治会の中に、4つの班(北、中、西、南)があり、各班をまとめる班長がいる。その下に組長がいて、住民がいる。4層で構成されているイメージ。 ・自治会長のなり手がなくて困っている。班をまとめる班長が自治会長候補者でもある。 [本町] ・規約上は立候補者を募り、選挙を行うことになっているが、立候補者がいないため、選挙管理委員会(組長11名で構成、任期1年)が推薦した候補者を、総会で信任して決定。 ・立候補者はいないし、選挙管理委員会でも、自治会長の適任者を見つけることができない。会長の任期は1期2年で、再任はなし。今年は、改選の年なので、選挙管理委員会は、毎月1回協議を行い、対策を検討している。 <b>・対応策とし、自治会長の業務が多すぎるので、自治会長の業務を減らし、負担を軽減することで、担い手を確保することを考えている。</b></p> <p>○市等からの委嘱委員(民生委員等) [今宿] ・自治会長が直接お願いに行っているが、中々なり手がいない。特に健康推進員は、事前に講習を受けるのが大変。とにかく苦勞をしている。 [本町] ・民生委員や少年補導(委)員は、任期3年で自治会長より任期が長いので、確保が難しい。 ・原則、自治会からの推薦になっているが、それを義務とせず権利にしてもらいたい。自治会からの推薦がない場合は、委嘱先が責任を持って探すような形が理想ではないか。</p>

## 会議要旨

発言者、時間、など	内容
	<p>[井上代表]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新住民の中には、適任者（官公庁や教員OB等）はいるはずだが、情報が入ってこないため、わからない。</li> <li>・自治会に推薦を頼んでいるが、民生委員の件でもあったが、本当に自治会で探す必要があるのか、依頼する側も正しい情報を伝えて欲しい。（過去のやり方が引き継がれているが、本当にそのやり方が正しいのか。）</li> </ul> <p><b>Bグループ</b></p> <p>【意見等】</p> <p>(1)自治会役員の選出について</p> <p>[焰魔堂]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①立候補制：毎回なし。そのため選挙を行う。</li> <li>②選挙：各班より1名ずつ候補者を推薦（10班） 計10名の中から、自治会長1、副会長1、会計1を評議員の投票により決定する。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各班からの推薦者は、高齢者等の方は配慮してほしいと伝えているが、関係なく推薦されることが多い。</li> <li>・10名候補者が選ばれるが、皆さん消極的で、投票前に一言意気込みを話してもらうが、大体の方は仕事が忙しくて等何かしら理由をつけて、逃げようとする。</li> <li>・別枠で女性の中から1名の副会長を選任することとなっている。選任は、10班を奇数班、偶数班に分け、この2つの大きな班で任期ごとに交互に選任する。</li> <li>・各班から人を推薦してもらうが、人間関係がぎくしゃくする。</li> </ul> <p>[本町]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会長 <ul style="list-style-type: none"> <li>①立候補制：毎回なし。そのため選挙を行う。</li> <li>②選挙：選挙管理委員会（各班の組長で構成）が候補者を推薦し、総会で決定する。</li> </ul> </li> <li>・副自治会長、会計、監事 自治会長の指名。</li> <li>・輪番制を導入しようとしたら、自治会の役員等をしたくないという理由で自治会を脱退された方が数名いる。</li> <li>・自治会の担い手がいない。</li> </ul> <p>[梅田町]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①立候補制：毎回なし。</li> <li>②選挙：選挙管理委員会（自治会役員で構成）が候補者を推薦し、総会で決定する。慣例上副自治会長が次期会長候補として推薦されることとなっている。 副会長(3)、会計(1)→会長指名により決定、監事(2)→前年度会計＋組長より1名</li> </ul> <p>[弥生の里]</p> <p>9班からそれぞれ2名ずつ候補者を選出する。そのうち、半分の9名の中から自治会三役を決める。決め方は、話し合いにより決めるが、毎回決まらないため、最終あみだくじで決定している。</p> <p>副自治会長は2名で、内1名は次期会長となる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人選は選挙管理委員会を本来は設置して、その中で適任者を探すべきだと思うが、役員の中から選んでいく方がやりやすい。</li> </ul> <p>(2)組長・班長の選出について</p> <p>[焰魔堂] 輪番制</p> <p>[本町] 輪番制</p> <p>[梅田町] 輪番制</p> <p>[弥生の里] 輪番制</p>

## 会議要旨

発言者、時間、など	内容
	<p>(3)市等委託委員の選出について</p> <p>[焰魔堂] 自治会長が直接依頼          [本町] 自治会長が直接依頼          [梅田町] まちづくり推進員等→マンションの住民の中で輪番          神社世話人→長年住んでいる住民の中で輪番          その他各種団体→各団体の中で、次期候補者を探してくる。          [弥生の里] 自治会長・役員が直接依頼</p> <p>(4)全般的な意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・担い手が育たないのは、各自治会館、地区会館が魅力的な場所でないため、皆さん関心がわからないのが一つの原因では。</li> <li>・選出方法や精神論だけでなく、実際の成功例を紹介したり、先進地的な取組みをされている自治会へ視察しにいったら良いと思う。</li> <li>・自治会の魅力発信が下手で、自治会活動を認識している方が少ない。</li> <li>・イベントを開催しても、出席してもらえるのは大体同じ方である。</li> </ul> <p>両グループである程度議論した後、書記担当（行政）より各グループの協議結果について発表を行い、情報を共有し合った。</p> <p>次回についても、引き続き「役員について」を議題に協議していく。</p>
決定事項	
次回以降について	平成27年10月15日（土）午前10時から